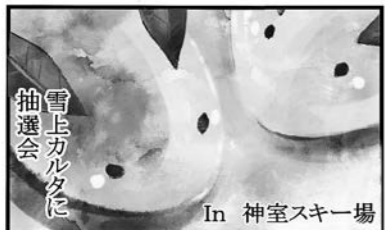


カムロで
雪まつり♪ **金山さんち!**



きらきらさらさら♪ 作者:小栗こぐり

1月もイベント盛りだくさん! 楽しんでこらっせ〜

KANEYAMA
**地域おこし
協力隊がゆく!**

みよし まさはる
三膳正桜 隊員



今年の5月に金山町に来てから早7か月。金山町の皆さんが親切にして下さったおかげで、大分この町に慣れることが出来ました。金山まつりや農協祭、収穫感謝祭に参加して一体感が出たから、ということもあり嬉しいです。まだ方言を聞き返してしまうことは勘弁して頂けると助かります。かなり減ったと思うのですが……。

この期間、農協営農部に出向してニラ、アスパラガス、スナップエンドウ、行者ニンニク等の作物の農作業(畑の土作り、支柱ネット張り、マルチ張り、定植、薬剤散布、株分け、収穫物仕分け等)に携わらせてもらいながら勉強しました。12月からはハウスでの実験栽培としてチンゲン菜栽培を自分主動となって行います。一から十まで自分で行うのは初めてですので、収量減などの失敗は覚悟の上です。失敗を活かして来年の春からも実験栽培を行う予定です。収穫したチンゲン菜は調理して浅漬けにする予定です。

写真は除草剤を散布している時のもので、来年ブラックラズベリーを定植する予定の畑です。ブラックラズベリーはブルーベリー

等よりもポリフェノールの含有量が多い品種です。ポリフェノールは眼精疲労や目の健康維持に効果がある栄養素です。他にも脂肪分解効果や、抗酸化作用があるので、ダイエットや更年期障害にも効果が期待できる食物です。素人がいきなり生食用ハウス栽培のようなきれいな作物を収穫できると高望みはしていないので、露地栽培でジャムに加工する予定です。チンゲン菜とあわせて、試食と感想をお願いすると思いますので、その際はよろしくお祈いします。

「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぼすと内

No.145



『にいちゃんのなみだスイッチ』
(いとうみく/文 青山友美/絵 アリス館)

にいちゃんはぼくより1つ大きいし背も高い。それにもうすぐ小学生。なのにすぐに泣く。どんな時に泣くかという、ピーマンを残してお母さんに叱られたとき、シャワーのお湯が顔にかかったとき、友達にブロックをとられたとき。他にもたくさん。にいちゃんの泣き虫は幼稚園でも有名で、けんとかんやあちゃんが「おにいちゃん泣いているよ」と教えてくれる。ぼくは恥ずかしい。さて、遠足の日。ぼくは熱を出してしまい、遠足に行けなくなった。じゅわっと涙が出てきた。うとうとして目が覚めたら、にいちゃんが……。

「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



▼せつない動物図鑑
ブルック・バーガー
/ダイヤモンド社



▼ふたご
藤崎彩織/文藝春秋

「せつない」という言葉から皆さんはどんなことを連想しますか? この本は、生き生きとしてカッコよくて可愛い動物たちの抱えている「せつなさ」を書いた本です。私たちがそうであるように、きつと動物にだって悲しいことがたくさんあります。それでも一生懸命生きていく動物のせつない告白を聞いてあげてね。

大切な人を大切にすることが、こんなに苦しいなんて……。彼は私のことを「ふたごのよつだ」と思っている。「そんな風に言っけれど、私は全然そんな風には思わない。彼は、私の人生の破壊者であり、創造者だった。その苦悩の先に見つけた確かな光。若い世代に大人気のバンド SEKAI NO OWARI Gsaori の作品だよ。」

1月新刊本



- ▼せつない動物図鑑 /ブルック・バーガー
- ▼マスカレード・ナイト /東野圭吾
- ▼トップリーグ /相場英雄
- ▼肩こりには脇もみ効く /藤本靖
- ▼ギネス世界記録2018 /フレイブ・ブレンディ
- ▼ふたご /藤崎彩織
- ▼たった一週間で身長を3センチ伸ばしウエストを5センチ減らす骨盤・背骨ストレッチ /福辻鋭記
- ▼うつヌケ /田中圭一
- ▼1日1分見るだけで目がよくなる28のすごい写真 /林田康隆
- ▼ボンボンでつくるふわふわサソリオキャラクター /須佐沙知子
- ▼杵島家のおせち /杵島直美

金山町の人口は、**5,686人**

11月末現在

男性 2,762人 (-7)

女性 2,924人 (+1)

世帯数 1,769世帯

▶11月の異動 ●出生/6人 ●死亡/6人
●転入/5人 ●転出/11人

編集
幸記

▼あけましておめでとう
ございます。皆様、どの
ようなお正月を過ごされ
ましたか。

▼振り返ってみると、あつという間に過ぎ去ったように感じる2017年。町に
とっては、子育て応援宣言のもと支援策
を強化したり、がん探検犬による研究事
業を始めたりと、新たな取り組みを展開
しながら、どの世代にも暮らしやすい金
山を目指してきました。
▼2018年は戌年です。広報かねやま
では、引き続きそうだったオンリー「ワ
ン」なまちづくりを、わかりやすくお伝
えしていきたいと思えます。今年もよろ
しくお祈いします。(つま)

ぶんげい

金山杉俳句会報 第四十二回

- 月山の初冠雪や飛行雲 昭子
- 冬支度色褪せおろし里の山 洋子
- 水底の落ち葉を揺らす池の鯉 洋子
- 窓ごしに絵を見るような山もみじ サダエ
- 干し柿の雀をじっと見てをりぬ テーブルランブ流れの迅き十二月 敏子
- 月山に棹を渡して吊し柿 敏子
- 短日や鯉の甘煮の落し蓋 蓋 敏子
- 母在れば湯治の季節吊し柿 よし子
- 式部の実活け恙なき今朝の空 順子
- 立ち話し長くなりそな秋日和 順子
- 夕日背に隣家の落ち葉も掃きにけり 順子

かねやま紅風会

- 荒屋 阿部 勝子
- 参道や肌を撫でゆく秋の風 阿部 勝子
- 風花の咲く湯の街をペアルック 阿部 勝子
- 舟唄の渡る水面や小春空 阿部 勝子
- 瞑想にふける一とき山眠る 阿部 勝子
- 菅越 庄司けみ子
- しがみつくと虫の脱げがら冬ざる、 菅越 庄司けみ子
- 来客の炬燵加減へ気を配り 菅越 庄司けみ子
- 小春日や夢の続きを地図で追ふ 菅越 庄司けみ子
- 野仏の頭巾なほすも曇なか 菅越 庄司けみ子
- 身の丈を風の過ぎゆく冬紅葉 菅越 庄司けみ子
- 凧に耐へて頼もし被災松 菅越 庄司けみ子
- 皮むきに個性をのせて吊す柿 菅越 庄司けみ子
- 初雪や手直し困ひ見るに良し 菅越 庄司けみ子
- 上 阿部 一
- 厄年の山も越えたり年の暮 阿部 一
- 鉢植の寒菊盛る庭の先 阿部 一
- 七日町 村松 奈風
- 選評の苦言気遣ふ霜夜かな 村松 奈風
- 冬めける山に急かされ刃物研ぐ 村松 奈風